
妹猫にとっての恋愛話

朔架

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

妹猫にとっての恋愛話

【Nコード】

N9522L

【作者名】

朔架

【あらすじ】

ひぐらしのなく頃に、園崎姉妹のお話です。

詩音にとっての恋愛話とは？

（前書き）

この小説は二次創作です。

原作を知らない方はブラウザバックしてください。

特にリアルで著者を知ってる方、バックしてください
そして原作について調べないでください
著者に対するイメージが変わります。

それ以外の方は本編はどうぞ。

どうしてかな。

時々、憎いと想う自分が居る。

「お姉、どう思います?」

「んーどうって言われてもねえ。おじさんそういうの良く分からないなあ。」

お姉のこういう、おじさんらしく振舞うところが嫌い。

「何言ってるんですか?お姉が圭ちゃんのこと好きなことぐらい、分かります。」

「うえー、詩音のそうゆうとこ嫌いー。」

「ふふふ、油断大敵ですよ?沙都子も圭ちゃんのこと好きみたいですよからねー。」

「ええ、それ本当??」

「嘘言ってどうするんですか。毎日一生懸命料理の練習してますよ。」

『また圭ーさんのご両親が留守の時は、夕飯を作ってあげますの。』

圭ーさんのことですからカップめんですませてしまうに違いありませんわ!』って。張り切ってますからね。」

「沙都子まで。詩音どうしたらいいかな?」

「そんなの知りませんよ。」

お姉のこういうところも嫌い。すぐに頼ってくる。

私には、アプローチする相手が近くに居ないのに。

そしてそれを知ってるのに。

「そんなあ、詩音ー」

また情けない声。これが次期党首でいいのだろうか。

私だったら。

駄目、これは考えちゃいけない。

だって何度想っても、あの頃にはかえれない。

「はあ。とりあえず少しでも、女の子と思ってもらえるように服装変えたらどうです？ 敵は沙都子だけじゃないんですよ？ レナさんなんか完璧に恋する乙女ですからねー。あとはー梨花ちゃまがどうでるかですねえ。」

「うう。言わないでよー。レナなんか本当に女の子らしい女の子だもん。あたしじゃ駄目だよ、きっと。」

「悲観的になるのはお姉の悪いところです。女の武器は笑顔と涙です。普段笑顔の子が自分だけに見せる弱さつてのに男は弱いらしいですよ？ なんなら私が圭ちゃんにやってみるかな？」

「駄目ー！ 絶対駄目ー！ 詩音が圭ちゃん誘惑したら、それこそ勝ち目ないよ。」

「あら、同じ顔なんですからお姉がやっても同じ効果がでるってことにはならないんですか？」

「同じ顔つて…それでも、あたしはあたしで、詩音は詩音でしょ？ 圭ちゃんは通じないと思うけどな。」

「やってみなきゃ分かんないです。このままじゃ勝機ないんですから、やる価値はあると思いますよ？」

「…。そっか。そうだよな。うん。あたし頑張ってみるよ。ありがとう詩音。またね」

「結果楽しみにしてますね。じゃあ。」

またか。また圭ちゃんか。恋した人がそばに居る魅音が沙都子が、レナさんが憎い。

普段は大好きな皆だけど、恋愛の話は嫌。いつそ、本気で圭ちゃんを狙うか？

…

そんなことできるなら、もうやってる。できないから、苦しいんだ。

だから、私の中の鬼よ、どうか耐えて。

（後書き）

ども。朔架ですー。

ここを見ているということはひぐらしを知ってるてことですね？是非お話しま（s y

ごほん。失礼しました。

日付を超えたせいなのか、テンションがおかしいことになっていきます。

ま、そこら辺はおいといて。

私は詩音が好きです。誰がなんと言おうとも、詩音が好きです。その次に梨花ちゃまかな？

なので、そのうち梨花ちゃまの話を書きます。主人公は名前のみという暴挙を続けますが。

では、また別の作品でお会いしましょう。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9522l/>

妹猫にとっての恋愛話

2010年10月15日00時57分発行